

産業建設委員会記録

令和6年2月6日(火)
10時44分～10時59分
第3委員会室

【委員】川上委員長、田畑副委員長
村木委員、大谷委員、小川委員、佐々木委員、牛尾委員
【議長・委員外議員】
【執行部】
【事務局】大下書記

議題

- 1 3月定例会議における委員会代表質問について
- 2 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[10 時 44 分 開議]

○川上委員長

ただいまから産業建設委員会を開会する。本日出席委員は7名で定足数に達している。それでは議題に入る。

1 3月定例会議における委員会代表質問について

○川上委員長

私としては委員会代表質問を行って、市長の施政方針に対する質問をしていきたい思いがある。委員会代表質問を行うことについて、まずもみたいのだからいかか。

○牛尾委員

今は会派代表質問がなくなって委員会代表質問になった。当初予算については所管委員会の事柄について、ぜひ代表質問をやるべきだと思っている。

○川上委員長

委員会代表質問の持ち時間は20分なので、極端なことを言えばたくさんはできない。しかし市政に関するある程度のことは聞いておきたい思いがある。個々に一般質問をされるので、それに関することは控えるとしても、それ以外のことに关してはやっていきたい。やっても良いかどうかに関しては、よろしいか。

(「はい、やろう」という声あり)

○大谷委員

どういうことが出てくるかまだ見えていなのでなかなか判断しづらいが、基本的には出てきた内容について質疑したい、委員会としての総意を持ってするしないを判断すべきかと思う。したがってこの段階で、することがよろしくないと言えないが、中身を見た上で最終的な総意を確認できたらと思う。

○佐々木委員

私も大谷委員と似た感覚を持っている。一般質問でやる分については委員会ではやらないとのことだが、今回恐らく当初予算の関係で多くの議員が色々な点を一般質問に入りたいと思っている。昨日の資料館の関係など、皆微妙な気持ちを持つ中で、委員会の総意でやるのだからきちんと内容を決めるという前提でやってもらえば問題ないと思う。その上で、再質問などで個人的な思いは当然言えないので、しっかり整理した上でやるなら賛同したい。

○牛尾委員

委員会代表質問は委員会の総意で行うものである。それは前提であるので、その上でやはり当初予算くらいは、問題点があれば委員会代表質問をする域まで行けばやるべきだろうということによって申し上げたので。誤解があってはいけないが、そういうことである。

○小川委員

牛尾委員が言われるように総意でやるべきだと思う。産業建設委員会関連はきちんと施政方針を読み込んで、ここだけはきちんと聞いておく必要があるのではという委員会の合意形成ができることが前提だと思う。それが今後のスケジュールの中でどこまでできるか心配である。そこがきちんとできれば、ぜひやるべきだと思う。

○田畑副委員長

産業建設委員会として、委員の総意で委員会代表質問をしようというのは大変重要なことだと思う。現時点で施政方針も出てないので、いずれにせよ施政方針が出た後に再度集まって、委員それぞれポイントだと思う点が多少違うと思う。どこに的を絞るか話し合った上でやらないと、やるという方向性だけは決めた、施政方針が出ると産業建設委員会関連する部分だけ抜粋しての話し合いをやらないと、良いことにならないのではないかと思う。今日、やるという方向性は示せても、どこをどのようにというのは中身次第だと思う。

○川上委員長

田畑副委員長が言われたように、やるという方向性を見せながら、本日または明日において施政方針が出てくる。今日の夕方かまたは明日という返事のようなので、出たものを皆に読んでもらい、できれば9日金曜日にどこかの時間で一度集まってもらい、どこが問題点でどういう形の質問をしたほうが良いか、考えてもらった上で集まってもらい、質問をするかしないか決定したい。この点についてはいかがか。

(「異議なし」という声あり)

では2月9日金曜日の10時から、約1時間程度だと思うが、この日までに施政方針を受けて。

○小川委員

2月9日の午前は用事が入っているので申し訳ない。

○川上委員長

では2月9日の13時30分から。

2 その他

○川上委員長

委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

では私から。以前からあった視察についてだが、以前、淡路や岡山という話があった。受入れ行政側でちょうど議会が始まるのでなかなか難しいというので、2月は無理だろうと。3月の本会議が終わってから視察に行ってみたらどうかと思っている。皆の予定を詰めたと思うのだが。

○牛尾委員

無理して日程を作ることもあるので、できれば行きたいところへ1泊2日くらいを、年間で2回でも3回でもやったほうが、効率が良いのでは。

○川上委員長

前回の安芸高田市も良かった。今回の予定では3月19日か21日かのどちらかを考えている。

(以下、日程調整)

大谷委員。

○大谷委員

そもそも、なぜここに行くのかの説明をお願いしたい。

○川上委員長

今議会でも色々話がある、三桜酒造跡地の酒蔵がまだ解体されていないし、中の材料を使う話も検討委員会で出ている。議員の中には蔵そのものを使ったら良いという話をする者もいる。その辺を含めて現地を見て、どういう形で使えるか、または浜田の蔵は保存できるのかも含めて検討したい。その材料として見に行こうということである。

○大谷委員

昨日の審査会での提案をベースに考えると、いずれのケースにおいても酒蔵は、部材は使うにしても建物は無い状態で提案に出てくるわけで、その状況で酒蔵を生かす事例を見に行ってもどうなのかという気はするが。生かせる前提がないのでは。

○川上委員長

今執行部が提案しているのは、更地で買いたいということ。しかし実際に更地になるかどうかも確定していない。あれはただの提案であって。更地にして2億4千万という形になっている。あれはあくまでも解体費が入っているから2億4千万円なのであって。使えるなら建物を残す形で減額して、こういうことも考える。これは今からの話である。

○牛尾委員

委員長、やはりどう考えても19日も21日も無理。去年から日程調整して許可を出しているのに、後から入る都合では動かさない。

○川上委員長

申し訳ない。三桜酒造跡地の話は今日もまたあるので、それを含めてもう少し煮詰めてもう1回提案する。今日はここで置く。

議題2のその他は、委員からは何もなし。視察については再度、3月定例会議が終わるときにもう一度出す。そういう形にしたい。以上で終わる。

[10 時 59 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

産業建設委員会委員長 川 上 幾 雄